

0230 | 英語 III

2 単位（通信授業 1 単位、面接授業 1 単位）

野口克洋教授、ポール・カンダサミ教授、相原優子教授、小澤智子准教授、田沢恭子講師

授業の概要と目標

「英語 III」は「英語 I」、「英語 II」で身につけた英語力の上に乗って、実際に話したり、聞いたりする実践英語の能力を養うことをめざしている。教科書の *A New Approach to English Communication* は Part One と Part Two に分かれている。

Part One は単語を組み立てて英文を作る能力をつけるためのもので通信授業で用いる。Part Two は会話篇で、面接授業のためのものである。

課題の概要

○通信授業課題

教科書の Part One の全てを範囲にしてのレポート課題。

○面接授業課題

教科書の Part Two の全てを、実際に授業に出席して、教室においてそれをこなすこと。

* 課題については学習指導書『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』を必ず参照すること。

授業計画

通信授業



面接授業

[通信授業]

教科書の Part One を全て使用する。19 の基本的なパターンの英文を示し、応用例と解説及び練習問題を付けたもので、英文を組み立てて作る能力を養う。

[面接授業]

教科書の Part Two を全て使用する。教科書は、Campus Life, Art, Museumなどを Topics とした 8 のチャプターから成るもので、各チャプターには練習問題が付いている。これを用いて、教室で実際にスピーキングとリスニングの力を養う。

成績評価の方法

通信授業課題と面接授業の総合評価

履修条件及び履修年次

[履修年次] 2～4 年次

[履修条件] 「英語 I」の単位を修得していること。

ただし、編入学生で「英語 I」に相当する学習歴を有する場合は履修できる。

[備 考] なし

教材等

教科書：武蔵野美術大学外国語研究室編、*A New Approach to English Communication*
(武蔵野美術大学出版局 2003 年)

学習指導書：『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』

(武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年)